

Amazon.co.jp、「オールタイムベスト ビジネス書 100」を発表

～オールタイムベスト第4弾。Amazonのお客様に支持される、これだけは読んでおきたいビジネス書 100～

Amazon.co.jp(以下「Amazon」)は、本日10月2日(火)、本のストアにて、数多くのビジネス書の中からお客様におすすめする「オールタイムベスト ビジネス書 100」(www.amazon.co.jp/alltimebusiness)を発表いたしました。

「オールタイムベスト」は、Amazonでサービスを開始した2000年11月1日以来、この14年間で「本」ストアにおいて蓄積された各種データ(売上数、カスタマーレビューなど)をもとに100タイトルを選出しており、今回は、「ビジネス書」の分野で、1世紀以上前に書かれた定番書から、新しいビジネスのヒントとなる指南書まで、幅広いジャンルの作品を選出しました。これらの本は、Amazonのお客様に支持されている、「これだけは読んでおきたい」特別な100冊のセレクションガイドです。

さらに、100冊を紹介したKindle本『オールタイムベスト ビジネス書 100』(www.amazon.co.jp/dp/B00NBFBFBE)を無料で提供いたします。この本には、オールタイムベストに選出された本の概要や、各本の「参考になったカスタマーレビュー」を掲載しています。ダウンロードして読書ガイドとして、いつでもどこでもご利用いただけるだけでなく、ほしい本はすぐにAmazonの商品詳細ページへのリンクから購入することができます。(※1)

(※1) iPhone、iPod Touch、iPad用のKindleアプリからは、Amazonへのリンクはご利用いただけません。

■Amazon「オールタイムベスト ビジネス書 100」概要

URL(PC・スマートフォン): www.amazon.co.jp/alltimebusiness

ジャンル: ビジネス書(経営・ビジネス読み物、マーケティング・セールス、ビジネススキル、自己啓発)

ビジネス書(一例):

- ・ 『ドラッカー名著集 1 経営者の条件』(P.F.ドラッカー/ダイヤモンド社)
- ・ 『図解 実戦マーケティング戦略』(佐藤 義典/日本能率協会マネジメントセンター)
- ・ 『スティーブ・ジョブズ 驚異のプレゼン』(カーマイン・ガロ/日経BP社)
- ・ 『完訳 7つの習慣 人格主義の回復』(スティーブン・R・コヴィー/キングベアー出版) など

Kindle本: 『オールタイムベスト ビジネス書 100 [Kindle版]』(無料)

(www.amazon.co.jp/dp/B00NBFBFBE)



Amazon「オールタイムベスト ビジネス書 100」について

泉 恵理子氏(「日経ビジネスアソシエ」編集長)

「オールタイムベスト ビジネス書 100」は、ビジネスの本質が学べる古典から、現代の「ホットイシュー(Hot Issue)」をえぐり出した現代書まで、実にバラエティーに富んでいます。

ビジネスの基本を学びたいなら、ピーター・F・ドラッカーの著書2冊『マネジメント』『経営者の条件』は必読です。続いて、各論を学びましょう。マーケティングを究めたければ、『コトラー & ケラーのマーケティング・マネジメント』に進んでください。優れたマーケティング論を「コトラー一流」にまとめた、百科事典のような本です。注目してほしいのは、本のタイトルに「第12版」と書かれている点。「マーケティングの本質は不変だが、変化する時代にも逐次対応すべき」と考えたコトラーは、「最新マーケティングを伝えたい」という思いから、今もって頻りに、自ら本書を改定しています。この点がユニークであり、秀逸です。顧客にモノを買わせる「言葉の力」の重要性を説いた『シュガーマンのマーケティング 30の法則』もいいでしょう。交渉術を学びたいなら、カーマイン・ガロ著『スティーブ・ジョブズ 驚異のプレゼン』、デール・カーネギー著『人を動かす [新装版]』があります。

日本の経営者が記した本も、押さえておきたいですね。代表的人物は、京セラの創業者で、日本航空(JAL)の再建を成し遂げたことでも知られる名経営者・稲盛和夫氏。稲盛氏の著作『アミーバ経営』は、「稲盛式経営学」の原点を知る基本です。再建を絶望視されていたJALがなぜ短期間で再生できたか、すんなりと理解できます。経営の指針、マーケティングの基本について示唆を与えてくれる『小倉昌男経営学』も、読み応えがあります。

いま起きている「現在進行形」のビジネスに触れたければ、時代の先を読むジャーナリストが書いた良書がおすすめです。トーマス・フリードマンの『フラット化する世界』や、クリス・アンダーソン著『MAKERS』が、その代表格。フリードマンは、グローバル化、ITの進展でインドや中国が先進国の仕事を奪っていく様と、その対応策を示します。アンダーソンは、「3Dプリンターによるカスタム製造の時代」を予測した「21世紀型産業革命」について教えてくれます。



「ビジネス書」と一言でいっても、組織論、マーケティング論、経営論など、テーマは多岐に渡ります。その中から自分のニーズに合った本を探す時は、「どんな知識を得たいのか」、目的をはっきりさせることが大切です。目的を明確にした後、いざ本を選ぶ際に、この「100 選」が良いガイドになってくれるはずですよ。

<プロフィール> 泉 恵理子(いずみ えりこ)

「日経ビジネスアソシエ」編集長

東洋英和女学院高等部卒業。立教大学卒業後、三和銀行(現・東京三菱 UFJ 銀行)に総合職として入行。その後、米国ペンシルベニア大学大学院修士課程修了。日本経済新聞社米州総局(ニューヨーク)記者を経て、日経ホーム出版社(現・日経 BP 社)に入社。「日経マネー」「日経ウーマン」「日経おとなの OFF」「企画出版部」「日経ビジネスアソシエ」の記者を経て、「日経ビジネスアソシエ」の編集長。趣味は茶道(武者小路千家)、ゴルフ、旅行(特に京都)。元日本青年会議所会員。

■オールタイムベスト ビジネス書 100 トークイベント

Amazon「オールタイムベスト ビジネス書 100」の発表を記念し、以下のトークイベントを実施いたします。お申込みは、以下からご応募ください。

●イベント概要

テーマ: 「オールタイムベスト ビジネス書 100」を読み解く! (仮)

日時: 2014 年 10 月 16 日(木) 19 時~20 時 30 分 (開場 18 時 30 分)

ゲスト: 『日経ビジネスアソシエ』編集長 泉恵理子氏、戸塚 隆将氏

概要: 『日経ビジネスアソシエ』編集長 泉 恵理子氏と、『世界のエリートはなぜ、「この基本」を大事にするのか』の著者 戸塚 隆将氏をお招きし、Amazon が発表した「オールタイムベスト ビジネス書 100」の中から、お二人ならではのおすすめのビジネス書をご紹介します。さらに、Amazon 文房具・オフィス用品ストアのバイヤーが、今すぐ役立つ「デジタル文具」の最新のトレンドをピックアップ!

一部: 「オールタイムベスト ビジネス書 100」を読み解く! (仮)

(『日経ビジネスアソシエ』編集長 泉恵理子氏x戸塚 隆将氏)

二部: 「最新! デジタル文具のトレンド」

(アマゾン ジャパン株式会社 文房具・オフィス用品ストア 青嶋 剛史)

お申込みはこちら: http://lounge.mec.co.jp/lounge_information/event/event_detail.php?event_id=107

Amazon は、今後もお客様のニーズにお応えし、サービス向上を目指してまいります

Amazon「オールタイムベスト ビジネス書 100」TOP ページ



「三菱地所のレジデンス ラウンジ」書籍展示について



Amazon は、三菱地所グループ運営の、住まいに関する様々な情報・サービスをお客様にワンストップで提供する総合窓口「三菱地所のレジデンス ラウンジ(The Residence Lounge by Mitsubishi Jisho)」にて、Amazon 本ストアによる特設コーナーの閲覧サービスを行っています。三菱地所のレジデンス ラウンジでは、「オールタイムベスト」ビジネス 100 および、児童文学 100 作品を実際に手にとって閲覧いただけます。

「三菱地所のレジデンス ラウンジ」Amazon 特設ページ www.amazon.co.jp/lounge



Amazon.com について

Amazon は 1995 年 7 月に World Wide Web 上でスタートしました。Amazon は 4 つの理念を指針としています。競合他社ではなくお客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Fire Phone、Fire タブレット、Fire TV などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービスです。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾン ジャパン株式会社

プレス対応 Tel: 03-6367-4117

プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp

株式会社プラップジャパン

Tel: 03-4580-9103

E-mail: pr-amazon@ml.prap.co.jp